

## 医療分野におけるロボット活用に係る論点

## (ロボット開発)

- ◇ 医療行為
  - 高度な機能を有する「医師による医療行為を補助」するロボット
  - 機能を絞り込んだ安価で使いやすいロボット
- ◇ 看護業務
  - 他分野における成果（介護分野の移乗サポートロボット等）の活用
- ◇ 事務業務
  - 事務作業負担軽減のためのロボット技術（病院内自律搬送ロボット、音声認識等）
- ◇ 医療分野におけるセンサー技術、制御技術の活用

## (現場導入支援)

- ◇ 医療分野におけるロボットの導入に対する病院側へのインセンティブ付け
- ◇ ロボット事業参入を可能とするための事業者への支援（ニーズマッチング、ビジネス戦略策定支援、薬事対応支援（医療機器の場合）等）
- ◇ 労働規制の強化
  - 職場における腰痛予防対策指針

## (市場環境整備)

- ◇ ロボット導入に向けて現場への仲介機能を担うプレイヤーの育成
  - ロボット導入による効果の検証、その結果を広く普及するための仕組
- ◇ 看護教育の充実
  - ロボット介護機器の活用に係る正確な知識や活用方法の現場への浸透

## (海外市場獲得)

- ◇ 海外市場獲得に向けた支援

以上